

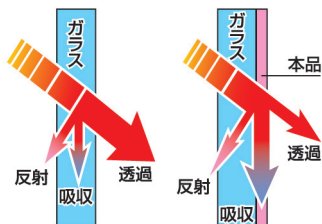
使用説明をよく読んでからご使用ください。

特 長

- 太陽の日射しを約40%※カットして室内の温度上昇を抑えますので、省エネ効果があります。
- 紫外線をカットしますので、室内の色あせ・変色を防止します。
- 吸着タイプなので簡単に貼れて簡単にはがせ、何度でも貼り直しができます。
- 粘着剤を使用していないので、はがした時にガラス面に粘着剤が残る心配はありません。

※カット値は、100(%)－日射透過率(%)で求めています。

■ ガラスのみの場合 ■ 本品をガラスに貼った場合



本品をJIS A 5759に準じて測定した結果

試験項目	ガラスのみ	本品
日射透過率(%)	87	61
日射反射率(%)	8	7

※上記の結果は、本品を3mm厚のガラスに貼った場合の測定結果です。

※測定結果については、保証するものではありません。

ご注意

- 換気をよくして作業を行ってください。
- 本品は、飛散防止効果はありません。
- 本品は、軟質塩化ビニルですので温度変化により数ミリ程度シートが伸縮することがありますが、性能になんら影響はありません。
- 品質の特性上、シートを強く引っ張るとシートが伸びて戻らなくなりますのでご注意ください。
- 本品に他のプラスチック製品を接触させないでください。劣化の原因になります。
- シート表面が汚れた時は、柔らかい布を水でぬらして拭いてください。シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- 作業終了後は手を水で洗い、クリームなどでお手入れをしてください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 本品を廃棄する際は、各自治体の廃棄方法に従ってください。
- 本品はより良い製品を目指し、予告なく製品の仕様、デザインなどを変更することがあります。

材 質

シート：軟質塩化ビニル

裏 紙：紙

耐熱温度：60℃以下

生産ロットにより多少色の差が生じる場合があります。

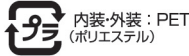
株式会社 **ASAHI PEN**

大阪市鶴見区鶴見4-1-12

<http://www.asahipen.jp>

お客様相談室

☎ 06-6934-0300



ロット
No.

貼れる面(用途)・貼れない面

貼れる面	貼れない面や場所
●透明ガラスの平らな面 ●くもりガラスの平らな面 ●型板ガラスの平らな面	●網入りガラス ●特殊ガラス(ペアガラス、合わせガラス) ●くもりガラスのくもり面 ●型板ガラスの凹凸面 ●浴室内などの高温多湿の場所 ●水が直接かかる場所 ●60℃以上の熱がかかる場所 ●自動車の窓ガラス ●屋外

※外気温が10℃以下の場合、仕上がりが悪くなったり、接着しないことがあります。冬場にシートを貼る場合は、部屋を暖めてから貼り、貼り終えた後もしばらく部屋を暖めた状態にしておいてください。

※網入りガラスや特殊ガラスに貼ると、ガラスが割れることがあります。

※ヒビ割れたガラスには、使用しないでください。

※窓ガラスに貼る場合は、室内側に貼ってください。

準備するもの

- 霧吹き(スプレー)
- カット定規
- ワッペンシート用おさえヘラ



- カッターナイフとハサミ
- タオル

- ビニルシートなどの養生シート

ガラス用遮熱シートの貼り方手順

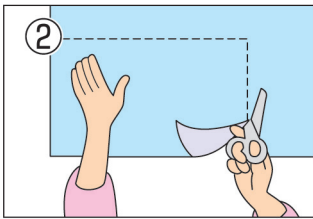
- 水を使って作業しますので、ぬれては困るところに、あらかじめビニルシートなどで養生します。



- ① 貼る面のホコリや汚れをきれいに拭き取ります。

※特にガラスの四隅(スミ)はホコリや汚れが残りやすいので念入りに拭き取ります。

※ガラス面にホコリや汚れが残っているときれいに仕上がらなかったり、はがれてくる場合があります。

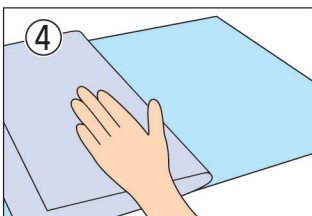


- ② シートは必要寸法より少し大きめ(約2cm程度)にカットします。

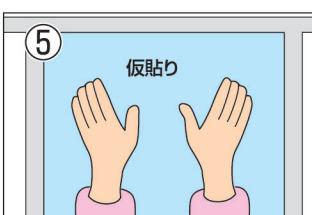


- ③ 貼り付けるガラス面全体に水を入れた霧吹きで軽くスプレーします。

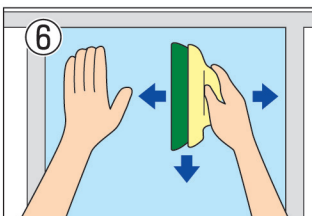
ガラス用遮熱シートの貼り方手順



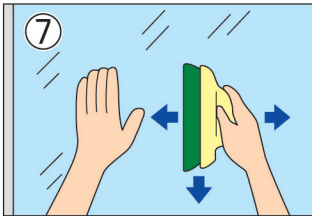
④ 裏紙を20～30cm程度はがします。



⑤ シートを仮貼りします。20～30cm裏紙をはがしたシートをガラス面に仮貼りして、貼る位置を決めます。



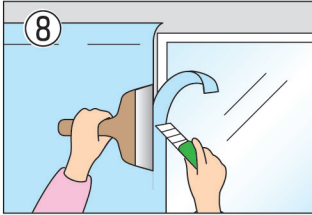
⑥ 貼る位置が決まったら、少しずつ裏紙をはがしながら、シートを<ワッペンシート用おさえヘラ>でゆっくりと圧着していきます。



⑦ 次にシート中心から外側方向に、<ワッペンシート用おさえヘラ>でゆっくりと水を押し出すように繰り返しシートを圧着します。

※無理に水を押し出そうとすると、シートがシワになりますのでご注意ください。

※シワになった場合は一度シワの箇所までシートをはがして、ガラス面を水でぬらして貼り直します。



⑧ 余分なシートは、<カット定規>をあてて、良く切れるカッターナイフで切りとります。(窓ガラスの縁から2mmほど内側を切ります。)最後にシート表面や周囲についた水分をやわらかいタオルなどで拭きとります。

※ふくらんだ箇所やめくれた箇所ができた場合は、一度その箇所までシートをはがして、ガラス面を水でぬらして貼り直します。

※ガラスにキズがつかないように、カッターナイフは常に新しい刃先にします。

古くなった本品のはがし方

● 端からゆっくりとはがしてください。はがしにくい場合は、シートにカッターナイフで5cm幅程度に切り込みを入れてからはがすと、はがしやすくなります。